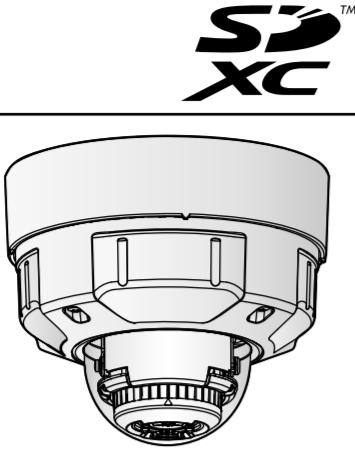


取扱説明書 設置編

工事説明付き 保証書別添付

ネットワークカメラ 業務用

品番 WV-X2533LNJ 屋外監視用



取扱説明書について

本機の取扱説明書は以下の構成になっています。

- 取扱説明書 設置編（本書）：本機の安全上の注意、設置上の注意、設置方法について記載しています。
- 取扱説明書 基本編（下記ウェブサイト内）：本機の使用上の注意、詳細仕様について記載しています。
- 取扱説明書 操作・設定編（下記ウェブサイト内）：本機の操作や設定方法について記載しています。
https://sol.panasonic.biz/security/support/manual_dl_j.html

取扱説明書に記載されている「<管理番号：Cxxxx>」は、以下の弊社サポートウェブサイト内で該当する情報を検索する際に使用する番号です。
<https://sol.panasonic.biz/security/support/info.html>

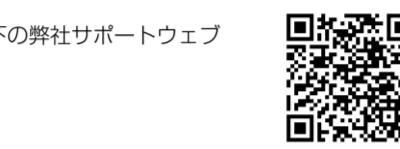
このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。

パナソニックi-PRO
センシングソリューションズ株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号

© Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd. 2020



注記：

- カメラに接続される直流電源は同じ建屋内になければなりません。
- 外部施設からの屋外引き込みケーブルが直接接続されているネットワークに、本機を接続しないでください。
- 本機に電源スイッチはありません。この製品に電力を供給する機器の主電源を遮断できるように、ブレーカーなどの遮断デバイスを必ず設置してください。
- 本機にはDC12 Vのクラス電源（UL 1310/CSA 223）か、または供給電力が制限される有限電源（IEC/EN/UL/CSA 60950-1またはIEC/EN/UL/CSA 62368-1 Annex Q）を使用してください。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

注記：

- 本機は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。
- 一般の方が容易に触れることができる場所への設置はしないでください。
- 本機は業務用機器です。
- 設置に必要なねじや金具などの情報については本書の該当部分を参照してください。

■ 直流電源記号

安全上の注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。		注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）			

	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。
--	--------------	--	------------------

■ 警告



■ 異物を入れない

(水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。)

⇒直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。

■ 可燃性ガスの露囲気中で使用しない

(爆発によるけがの原因となります。)

■ 塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない

(取扱部が劣化し、落下によるけがや事故の原因となります。)

■ 落とさない、強い衝撃を与えない

(けがや火災の原因となります。)

■ SDXC / SDHC / SDメモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かない

(誤って飲み込むおそれがあります。)

⇒万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■ ぶら下がらない、足場代わりにしない

(けがや事故の原因となります。)

■ 電源ケーブルを破損するようなことはしない（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

(傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。)

■ 壁に強い場所に設置しない

(風速60 m/s以上の風が強い場所に設置すると、落下などでけがや事故の原因となります。)

■ 高圧洗浄機などで本機の防水性能を超える水をかけない

(浸水による火災や感電の原因となります。)

オープンソースソフトウェアについて

- 本製品にはGNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアが含まれています。
- お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPLまたはLGPLに従い、複製、頒布および改変できます。
- オープンソースソフトウェアのライセンスやソースコードに関する詳細は、本機の設定メニューの「サポート」ページの「本製品で使用しているOSSについては、こちらを参照ください。」をクリックして、表示される内容をお読みください。
- なお、ソースコードの内容などについてのご質問にはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。

著作権について

GPL/LGPLの他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアを除き、本製品に含まれるソフトウェアの廉価、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。また、本製品に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※ 個人情報保護委員会の「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows Media、Internet Explorer、Microsoft EdgeおよびActiveXは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Intel Coreは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標です。
- Adobe、Acrobat ReaderおよびAdobe ReaderはAdobeの商標です。
- SDXCロゴはSD-3C、LLCの商標です。
- iPad、iPhoneは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- AndroidおよびGoogle ChromeはGoogle LLCの商標です。
- Firefoxは、米国およびその他の国におけるMozilla Foundationの商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

設置上の注意

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、弊社では責任を負いません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

■ 設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

本機の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に、本機、PCなど接続する機器の電源を切ってください。

■ 傷害防止のため、この機器は、設置の説明に従って天井または壁面にしっかりと取り付ける必要があります。

■ 本機の取付場所について

設置場所はお買い上げの販売店とよくご相談のうえ、丈夫な壁面や天井面などをよく選んで設置してください。

- 強度が十分ある天井（コンクリート天井など）に取り付けてください。
- 建築物の基礎部分、または十分な強度がある部分に設置してください。
- 石こうボードや木部は強度が弱いで取り付けないでください。やむを得ず取り付ける場合は、十分な補強をしてください。

■ 直射日光が当たらない場所でお使いください。

- 直射日光の当たる壁面等に設置する場合は、別売りの「WV-QSR500-WまたはWV-Q7118：サンシェード」を一緒にお使いください。

■ 以下のような場所での設置および使用はできません

- プールなど、薬剤を使用する場所
- ちゅう房などの蒸気や油分の多い場所
- 溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の発生する場所
- 放射線やX線、および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および火山地帯・温泉地などの腐食性ガスが発生する場所
- 使用温度範囲を超える場所
- 車両、船舶や工場ラインなどの振動の多い場所（本機は車載用ではありません）
- エアコンの室外機付近など、急激に温度が変化する場所
- 硫黄を含むゴム製品（パッキンやゴム足など）が近くにある場所

■ 取付ねじの締め付けについて

インパクトドライバーは使用しないでください。ねじが破損したり締め付けすぎたりします。

■ ヒーターについて

寒冷地でもご使用いただけよう、本機内部にヒーターが組み込まれています。ヒーターは、内部温度が約0°C以下になると自動的に動作します。

-20°C以下の環境で設置・使用開始すると、電源投入直後はヒーターによって本機内部が温まるのを待ってから起動しますので、起動に時間がかかる場合があります。また-25°C以下の環境で設置・使用開始すると、正常に使用できないことがあります。この場合は本機が温まるのを待ってから（約2時間以上）再度、電源を入れてください。

本機が温まるのを待つことでドームカバーに付着した雪や霜が解凍されますが、周囲の温度や風雪の程度によっては解凍できない場合があります。

■ 外光や赤外線照明の反射について

外光の反射角によって、画面にゴーストが現れることがあります。また赤外線照明を使用する場合、本機を壁面などの近くに設置すると、赤外線が反射して画面の一部または全体が白っぽく見えることがあります。

- 画像側と対処の方法についてはサポートウェブサイト<管理番号：CO109>を参照してください。

■ 濕度に注意してください

本機の設置は、湿度の低いときに行ってください。降雨時や湿度の高いときに設置を行うと、内部に湿気がたまりドームカバー内が曇ることがあります。

■ 雷に対する保護について

ケーブル類を屋外で引き回す場合は、雷の影響を受けることがあります。その場合は、本機のすぐ近くに避雷器を設置し、雷の影響を受けないように、本機と避雷器間のネットワークケーブル長をできるだけ短くなるように配線してください。

■ ノイズ障害が考慮される場合

テレビやラジオの送信アンテナからの強い電界、モーターやトランジistor、AC100 V以上の電力線（電灯線）からの強い電界・磁界の近くでは、映像や音声にノイズが入ります。1m以上離して配線工事を行なう、金属管による配管工事を行ってください（金属管は必ずアースを接続してください）。

■ 本機を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。

■ 本機に電源スイッチはありません

電源を切る場合は、DC12 V電源、あるいはPoE給電装置の電源をOFFにしてください。

■ 電池について

本機は内部に電池が組み込まれています。電池は、日光、火などにより過度の熱にさらされる環境に放置しないでください。

■ 本機の識別および定格表示について

本機の識別および電源、その他の表示は本機の底面銘板をお読みください。

■ VCCIについて

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

故障かな？

修理を依頼される前に、「取扱説明書 基本編」、「取扱説明書 操作・設定編」の「故障かな？」で症状を確かめてください。

仕様 詳細については「取扱説明書 基本編」をお読みください

電源 ^{※1}	DC12 V PoE (IEEE802.3af準拠)
消費電力 ^{※1}	DC12 V : 980 mA/約11.8 W PoE DC 48 V : 260 mA/約12.5 W (クラス0機器)
使用環境	使用温度範囲 -40°C～+60°C ^{※2} (電源投入時: -30°C～+60°C)
保存環境	保存温度範囲 -30°C～+60°C 保存湿度範囲 10%～100% (結露しないこと)

モニター出力 (調整用)	VBS : 1.0 V [p-p] / 75 Ω、コンポジット信号、φ3.5 mmミニジャック NTSCもしくはPAL出力可能 (INITIAL SETスイッチを短く(1秒以下)押すまたはソフトウェアで変更)
外部I/O端子	ALARM IN 1 (アラーム入力1／白黒切換入力／自動時刻調整入力) ALARM IN 2 (アラーム入力2/アラーム出力) ALARM IN 3 (アラーム入力

